

企業診断くまもと

No. 31

2025年号
(2025. 11. 1発行)

熊本新景

「活性化する阿蘇くまもと空港」



「阿蘇くまもと空港」は、熊本地震後に本格リニューアルし、2020年4月1日より現在の熊本国際空港株式会社に運営が移管され、コンセッション方式で完全民営化となった。九州における国内航空輸送網の拠点となる空港として、最近ではアジア地域の都市間直接航路も次々導入されている。

空港周辺地域では、県の新大空港構想に基づく整備が着々と進んでおり（空港機能の強化、産業集積、交通ネットワーク構築、快適な街づくりを目的とする構想）、更なる活性化が見込まれる。TSMC（台湾積体電路製造）の進出を契機として、国内外から多くの人流と物流を呼び込む拠点ともなっている。

当協会でも、民営化前に「空港内物販及び飲食店の現状調査と提案」を行い、当時熊本の土産物の中では『誉の陣太鼓』がダントツで1位の結果であったことが印象に残っている（実際の販売データから分析した）。このような人気ブランドをどう構築していくかも、我々としては気にしなければいけない。また、巷では通行車両の増加を受けた酷い渋滞の解消を待ち望む声も多くなっている。官民あげて解決を探る取組も待ったなしである。

目次

| | |
|--|----|
| 熊本新景 「活性化する阿蘇くまもと空港」 | 1 |
| くまもと羅針盤 | 2 |
| 「エゴのない仕事」 会長 井上 照教 | |
| 熊本の元気企業紹介 | 3 |
| 合資会社正清電器 信頼と革新の119年 | |
| 職場で活躍する企業内診断士訪問シリーズ第7回 | 6 |
| 松本 和久 会員 | |
| 特集 | 7 |
| 【インタビュー】熊本県信用保証協会 会長 田嶋 徹 氏 企業内診断士におけるプロボノ活動の支援に向けた実証実験事業 | |
| トピックス | 12 |
| ・熊本県中小企業診断士協会 「中小企業診断士の日」特別講演会開催 | |
| ・熊本県中小企業診断士協会 総会開催 | |
| ・2025年度中小企業診断士理論政策更新研修会を実施 | |
| ・研究会活動報告 | |
| 「中小企業支援施策研究会」「パートナー型コンサルタント研究会」「IT・DX支援研究会」 | |
| 新入会員紹介 | 15 |
| 協会活動実績 | 16 |
| 会員名簿 | 17 |

エゴのない仕事

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会

会 長 井 上 照 教



NHKのテレビ番組で、平安時代当時の建築技術(建物の修復)を観察する場面があり、現代の職人が「エゴがない」仕事だと感嘆していた(その定義は不明)。それは、すっぱりと鑿がかけられた木質材料の加工跡であった(五重塔か何かの重要建造物材)。

考えてみれば、現場の煩雑さや時間に追われる大変さが日常の環境下においては、自身のエゴは自然と除外されるのではないだろうか。エゴを仕事に投入する暇もなく、そんな余裕も自尊心も不要な状況で多くの仕事がされてきたのだろう。

翻って、現代は余裕がある。あらゆる仕事の場面で、生産性向上をスローガンに、機械化やシステム化が進み、個人の技量が反映できるような仕事(職人技)も少なくなった。そのため、人間業にエゴが入り込む隙ができる。人間的な作業が少なくなるほど、そのエゴが目立つともいえる(技術進展の逆効果)。

我々の仕事でも、各種のフレームワーク(ひな形)が準備されているため、型どおりに分析ができて、比較も可能である。徐々に人間に代わってシステム(コンピュータ)が仕事をしてくれる。人間業のように見えるコンサルティングも容易に技術に代替され得る。作成する資料に少しばかりの我々のエゴを追加しても、全体への影響はそれほどない。情報処理も将来予想もエゴのないAIの得意分野となるだろう。

後世が見て感心できる仕事=エゴのない仕事とはどのようなもので、どうすればそれができるかについて考えなければならない。

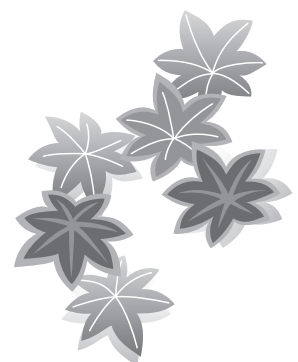
『あなた(のエゴとそのエゴがみえてしまう仕事)は不要です』という、謙虚な見方から始めればよいだろうか。この点で我々は、「お客様ファースト」、「社

会貢献」、「全体最適」、といった言葉を掲げて、それに近づけるように仕事しているはずである。効果の有無に関わらず、その仕事は無償であるべきか、自己(利己)を無くして取り組むべきか。それとも、逆に上から目線で言い放つべきだろうか。

私自身、コンサルティング業は虚業(この反対語は実業または誠業)であると考えており、常に怪しさが付きまとう仕事だと腹を括っている。虚業を実業とするためには、この「エゴ」を無くすることが一番の近道かもしれない。実業(誠業)だと思えば、成果に関わらずその対価を頂くことについても憚りがなくなる。

エゴがあってもなくてもその仕事は末代まで記録される可能性がある。平安時代の職人の仕事が現代に蘇るのだから、(その人が望まなくても)令和の仕事がこの先々でやり玉に上がることは十分にあり得る。AIが取って変わった時代と記録されるか、人間の仕事として残るか、その瀬戸際に立っているような気がする。

『あなたは不要です』と言われたいよう、出来る限りエゴのない仕事を地道に続けていく他ないだろうと思う。



県内最古参の「街のでんきやさん」 合資会社正清電器 信頼と革新の 119 年



〈企業概要〉

社 名：合資会社 正清電器（まさきよでんき）
所在地：熊本県熊本市南区田迎三丁目2-37
創 業：1906年（明治39年）
代 表：正清 義啓 / 専務（5代目）：正清 義悟
事 業：家電販売・設置／住宅設備・リフォーム／法人向けAV・音響・セキュリティ・テレビ会議・業務用空調の設計施工

進化を続ける最古参の老舗電器店

明治39年にランプ店として創業した合資会社正清電器は、熊本で1世紀以上、暮らしとビジネスの電気まわりを支えてきた老舗の「街のでんきやさん」です。家電や住宅設備はもちろん、プロの音響・映像、セキュリティ、テレビ会議など法人向けソリューションまで幅広く対応し、地域の「電気の総合コンシェルジュ」として存在感を高めています。2025年時点で創業119年目を迎え、伝統と挑戦の両輪で進化を続けています。



① 歴史—ランプ店の草創期から、地域インフラを担う存在へ

正清電器の原点は1906年（明治39年）の創業にさかのぼります。上通5丁目（現在のまるぶん書店の場所）に開店した記録が残り、熊本の電化の黎明期から地域に根を張ってきたことがわかります。

太平洋戦争や戦後の混乱、水害など幾多の困難を乗り越えながら事業を継続し、その度に顧客との信頼は厚みを増しました。危機対応力と地域との強固な絆が、同社の持続可能性を裏づける土台になっています。

現在は熊本市南区田迎で、地域に根差した経営を続けています。代表は四代目の正清義啓氏で、五代目への承継を契機に新たな事業展開を加速し、大きな転換点を迎えています。

② 事業の現在—「電気の総合コンシェルジュ」としての総合力



同社は「お客様の電気の総合コンシェルジュ」を掲げ、販売—設置—説明—アフターフォローまでワンストップで伴走。大手量販では提供しにくい、きめ細かなサポートが強みで、家庭・業務の双方で「困りごとの最終解決者」として評価を得ています。

■家電事業

テレビやデジカメ、オーディオ等のデジタルAV機器に加え、冷蔵庫・洗濯機・エアコン・照明・空気清浄機といった生活家電、さらに浄水器、マッサージ器、補聴器など美容健康家電まで広く取り扱い、購入から設置、使い方の説明、アフターケアまで一気通貫で支援しています。



■住宅設備・リフォーム

トイレ、台所、照明、宅配ボックス、太陽光・蓄電、給湯暖房、ホームエレベーターなどの設備に対応し、バリアフリー、内装・収納、壁・屋根補修、エクステリア整備まで住まい全体を見通す提案が可能です。美しい仕上がりでワンストップ対応を軸に、安心の更新・改修を実現しています。

■法人向け（特機）事業

会議室・大宴会場・ホール等を対象に、AVシステムの総合設計提案、音響シミュレーション、五大特性測定、多拠点接続のテレビ会議、セキュリティカメラ、業務用空調（パッケージエアコン）の販売・設置まで対応する高度専門領域を展開しています。これにより、同社は単なる販売店にとどまらない課題解決型ソリューションの提供者として差別化を図っています。



■ショールームシステム納入例

店舗・ショールーム来客時における入店演出の運用設計まで提案。一気通貫の提供体制で設計→調達→図面→施工→調整→ソフト開発まで内製。

システムの具体例として、マルチ画面同期サイネージ：エントランスの導線に合わせ、75型＋サイド含む6面同期でウェルカム／コンセプト映像をトリガー再生するシステムを設計。監視カメラのWi-Fi伝送・遠隔操作等、要望に応じて柔軟に対応しています。

■ショールームシステム機器の一例

- ・サイネージ
- ・プロジェクター
- ・電動スクリーン
- ・Web会議システム(カメラ、マイク連携)
- ・一括管理操作用タブレットUI開発



■地域のインフラとして独自価値を発揮

同社の顧客は、個人宅にとどまらず、オフィス、ホテル、式場、病院、ホール、公民館、学校、幼稚園、教会寺院など多岐にわたります。地域生活と公共性の高い施設の双方に価値を提供し、地域インフラの一端を担っています。

また少数精鋭による機動力の高い体制で、多角的かつ専門性の高い事業を運営。これは、多能工化と効率的な運営体制の表れであり、中小企業が市場で独自価値を発揮する好例となっています。

③ 将来展望—承継×専門化で、地域の「次の100年」へ

5代目への承継を機に、プロ音響・映像分野を中心とした専門領域の強化・拡大が進んでいます。音響設計・調整に求められる測定・シミュレーションの内製化は、高付加価値サービスとしての優位性を一段と高めています。

また、専務取締役で5代目の正清義悟氏は、KUMAMOTO アトツギベンチャー DAYへの登壇、そこで最優秀賞を獲得するなど、自社の承継経験を共有し、地域経済の持続可能性に貢献する姿勢が明確です。



■省エネ・環境分野へのコミット

環境規制や消費者意識の変化を捉え、社会価値と事業成長の両立を図るアプローチとして、熊本市の省エネルギー機器導入施策や、国の住宅省エネキャンペーン等の情報発信・提案を通じ、顧客の省エネ投資を後押ししています。

■ビジョンと姿勢

同社は「お客様のかけがえのないパートナーとして快適なくらしを実現する」というビジョンを掲げ、すべてのお客様と厚い信頼関係を築き、地域社会へ貢献し続ける強い決意をしています。

伝統を尊重しながらも最新技術を取り入れ、サービス品質の継続的向上に努める姿勢は、地域住民のQOL（クオリティ・オブ・ライフ）を向上し、よりよい社会づくりの基盤となっています。

■質的価値の追求へ

価格競争に陥りやすい家電業界で、同社は高度な専門工程を自社の提供価値に内包し、付加価値型の立ち位置を確立。AV・音響のプロ領域で成果を積み上げる一方、家庭向けでは導入後の使い方支援とアフターフォローで「顧客体験」を磨き続けています。これらは、小規模でも機動的に品質を担保できる組織設計と親和性が高く、承継による新陳代謝と新たな需要の取り込みが、次の100年へ成長カーブを描く原動力になっています。

（文責：西江 力 会員）



熊本中央信用金庫
地域支援部
(2025年10月1日付で異動)

松 本 和 久 氏



職場で活躍されている中小企業診断士を訪問してお話を聞くシリーズ。今回は2025年9月30日まで熊本中央信用金庫の支店長として活躍をしていた松本和久会員を訪問しました。松本氏は支店長としての責任ある立場から、診断士としての知見を活かし、幅広い支援をしてきました。

1. 直前の支店長時の仕事についてお聞かせください。

私は信用金庫の支店長として、地域の中小企業や個人のお客様の金融ニーズに応えてきました。最近では、従来の融資や預金・金融商品業務に加え、伴走支援による経営改善や事業承継など幅広い相談にも対応しており、お客様の課題やニーズを正しく把握し、最適な解決策を提案することを心掛けました。

又、ソリューション提案の質を高めるため、金融知識だけでなく経営全般の理解を深めるとともに、人材育成やチームの統率にも力を注いできました。

2. 中小企業診断士を目指したきっかけを教えてください。

入庫当初より、多くの経営者と接する中で、金融知識だけでは十分にお役に立てず、信頼関係が築けない場面もありました。その経験から、自分の未熟さを痛感し、ソクラテスの言葉でいう「無知の知」を自覚すると同時に、知らないことにすら気づかない「無知の無知」の怖さも実感しました。

その後、25歳の時に診断士資格を持つ支店長と出会い、的確な助言と幅広い分野での活躍を目の当たりにする中、自分も同じように企業を力強く支えたいと強く思うようになりました。

「無知の無知」を少しずつ「無知の知」に切り替え、支援の幅を広げたい——その思いが、中小企業診断士を志した原点となっています。

3. 中小企業診断士の資格をどう活用していますか。

診断士資格により「経営を俯瞰する視点」と「行動力」を培い、現場で活かしています。融資審査や相談対応では数字の裏にある経営の本質を見抜き、事業計画段階から実行可能な提案と丁寧な支援を実践しています。さらに、融資後は外部専門家とも連携し、自分一人では提供できない価値も届けられるようになりました。

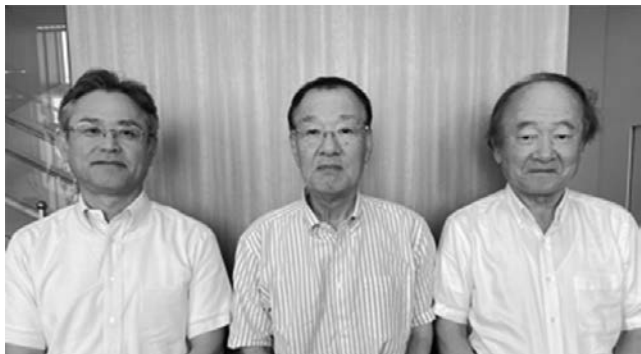
今後も、専門家への橋渡し役として課題解決を促進し、お客様の成長と夢の実現に貢献していきたいと考えています。

4. 企業内診断士としてメッセージをお願いします。

企業内診断士は、現場で培った感覚と診断士としての知識を兼ね備えた特別な存在です。その価値を企業内外に広め発展させることは大切な使命だと考えます。日々の業務で直に触れる課題は、理論を実践に変える力となり、企業への経営支援という形で成果を生み出します。もちろん成果は容易ではないと思いますが、私が大切にしている「七転九起」の精神（造語）を胸に、何度でも力強く立ち上がり挑戦し続け、一緒に未来を切り拓いていきましょう。私も10月1日付で新たな部署へ異動となります。この記事が出ている時にはまた新たな場所で挑戦し続ける人間でありたいと思っています。

(取材担当：中村 剛志 会員)

【インタビュー】 熊本県信用保証協会 会長 田嶋 徹 氏



中 央 熊本県信用保証協会 会長 田嶋 徹 氏
聞き手 熊本県中小企業診断士協会 会 長 井上 照教
副会長 有働 雄一

1. 熊本地域経済の現状と、将来見通しについてのお考えをお聞かせください。

熊本県経済はTSMCの進出を契機に、日本で最もホットな地域の一つとなっています。地価上昇率は全国トップクラスで、日銀短観でも緩やかな成長が示されており、TSMC第2工場の建設開始にも期待が寄せられているところです。

一方で課題は、TSMC進出の波及効果を半導体関連だけでなく、各業種・各地域へ広げることだと認識しています。

現状の県内景気を牽引しているのは、(県北地域の)大型投資に伴う不動産・建設関係です。しかしながら、多くの中小企業は物価高、資材高、人件費高騰に苦しんでいるのも実情です。大企業主導の賃上げに体力が追いつかず、人材確保が困難な状況もあります。また、上昇したコストを製品やサービスの価格へ適正に転嫁できていない点も懸念されています。これらのことから、県内経済の将来見通しも不透明といえます。

日銀は県内景気を「緩やかに回復している」と判断していますが、倒産件数は全国及び熊本県共に増加傾向にあります。令和7年度の倒産は7月末時点で18件発生しており、前年度と同水準で推移していますが、8月に発生した集中豪雨による被害は甚大であり、今

熊本県信用保証協会 会長 田嶋 徹 氏

プロフィール

生年月日 1956年 5月12日 出身 八代郡氷川町

最終学歴 同志社大学商学部卒

略歴

1979年 県庁入庁
2012年 知事公室長
2016年 副知事
2024年 副知事 退任
2024年 9月 熊本県信用保証協会会長就任

後の影響が懸念されます。

また、日銀の金利政策は、17年ぶりに政策金利が引き上げられ、「金利のある世界」へと転換しました。金利上昇は有利子負債のある事業者にとっては負担増となりますが、経済全体としてはデフレからインフレへの移行であり、好ましい面もあるでしょう。日銀の追加利上げは、米国が利下げに転じる9月以降、経済環境が整ってからと予測され、今後の景気動向については、注視する必要があります。

2. 熊本地震や水害、コロナ禍や物価高騰による影響、事業者への信用補完の現状と見通しについてお聞かせください。

信用保証協会は、有事の際には政策金融を実行する重要な役割を担います。当協会はこれまで、リーマンショック（2008年、保証承諾額2,000億円超）、熊本地震（2016年、同1,750億円超）、新型コロナ（同3,000億円超）の際に巨額な保証承諾を通じて中小企業を支えて参りました。特に熊本地震では、緊急時資金繰り支援規程を創設・発動し、その後も県と連携のうえ、保証料ゼロの新制度を創設し対応する等、迅速な資金繰り支援を行いました。

また、資金使途別の保証承諾については、コロナ前の平成30年における設備資金割合が11.1%でしたが、コロナ禍の令和2年には0.8%に激減しました。令和6年度は7%まで回復したものの、コロナ前の水準には未だ回復していません。また、保証承諾に占める借り換えの割合は、コロナ前の15%に対し、令和6年度は24%と依然として高い水準で推移しています。

保証債務残高は、令和2年度のコロナ禍にピークを迎えた約4,000億円超からコロナ関連資金の償還本格化により年々右肩下がり減少傾向にあります。

代位弁済額は、コロナ禍の緊急的な資金供給により令和3年度は23億円と低水準でしたが、その後は徐々に増加傾向にあります。しかしながら、令和元年比では、令和6年度の代位弁済額は全国160%に対し、熊本は102%となっており、事故受付額も全国では150%に対し熊本は76%と低く抑えられています。しかし、代位弁済等の予備軍と言える5年超の返済緩和残高が75億円あり、今後の動向は注視が必要です。

また、8月に発生した集中豪雨による被害に対しては、即座に相談窓口設置や緊急資金の用意を行いました。その後、熊本県との連携により、被災事業者の保証料負担がゼロとなる新制度を創設しました。併せて、各市町村と連携し、復旧を後押しする金利補助等の対応へ向けた調整を行っています。

3. 創業や事業承継、経営改善や再生支援などの取組についてお聞かせください。

現在、当協会では「変革～中小企業のサポーターとしての総力を挙げた挑戦～」を掲げた第7次中期事業計画（R6～8）にもとづき、事業者へのプッシュ型支援に努めています。事業者のライフステージ（創業、本業支援、抜本再生・事業承継）に応じて熊本県中小企業経営支援連携会議の構成機関と連携・協働し、保証部門・期中管理部門のそれぞれが企業訪問や対話を積極的に行うことで、支援ニーズや経営課題の掘り起こしに努めています。

これらの取組みにより、創業関連の保証承諾は、直近5年で、飲食業を中心に右肩上がり推移しています。全体の保証債務残高が減少する中、創業関連の残高は増加傾向にあります。

また、経営改善支援の取組みにも引き続き注力しており、令和6年度の経営改善支援ネットワークの対応企業数は142社で、前年度の95社から大幅に増加しました。これは、営業損失を連続し計上する等、一定の基準に合致する事業者に対し、協会主導によるプッシュ型支援（事業者への提案型）を行なったことが背景にあります。

さらには、昨年に続き、全利用先へ経営改善支援に関するアンケートを送付し、事業者の現状やニーズの把握に努めています。昨年は約2万社に送付し、約150社から支援希望がありました。今後も、様々なニーズに耳を傾け、事業者に寄り添った経営改善支援を継続して参ります。

4. 自治体等との連携など、地域の特色を活かした取組への支援についてお聞かせください。

観光資源や地域の特産物等の地域資源を活用しながら、新たなビジネスモデルを創出し、人口減少等の地域課題の解決を目指す「未来創造塾」に参画しています。当協会は、アドバイザーとして各カリキュラムに参加しているほか、参加者のフォローアップを実施する等、個々の地域課題を活かした新たなビジネス創出に向けた支援に努めています。今年度は私（田嶋会長）が開校式に出席し、塾生へ直接メッセージを発信しています。

また近年、事業承継や創業支援に関する連携協定を自治体と締結しています。各自治体では廃業の増加を危惧しており、事業承継や新規創業者を増やすことにより、雇用の確保や地域活性化へつなげることを目的としています。当協会としても、自治体が主催するセミナー等に積極的に関与し、事業承継や創業支援に関する様々な情報発信を行い、関係機関や金融機関とも連携し、事業者の支援に努めてまいります。

5. 中小企業支援における、中小企業診断士（協会）に求める役割についてお聞かせください。

中小企業の経営課題解決に向けた支援として、当協会でも専門家派遣事業を実施しています。中小企業診断士の皆様には、創業や事業承継支援をはじめ販路開拓や生産性向上等、様々な経営課題の解決に向けた的確なアドバイスやサポートにより、中小企業の成長・発展への貢献が求められていると考えます。

特に、大きく変化する環境下（人口減少、地球温暖化、食料問題、デジタル化等）においては、中長期かつ俯瞰的な見方に基づくアドバイスや事業計画の策定支援が求められており、中小企業診断士が果たす役割は今後も益々大きくなると思っています。

当協会は、「信用保証」と「経営支援」の両輪で中小企業を支援し、地域の発展に寄与することを基本理念としています。今後とも、熊本県中小企業診断士協会様と連携して事業者支援を行っていきたいと考えています。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

研究会活動報告

中小企業支援施策研究会

企業内診断士におけるプロボノ活動の支援に向けた実証実験事業

—山鹿商工会議所・山鹿市商工会・山鹿市を対象としたインバウンド向けサイクリングコース提案—

中小企業支援施策研究会（代表：安田 護会員）では、令和6年度の（一社）中小企業診断協会「企業内診断士におけるプロボノ活動の支援に向けた実証実験事業」に応募し、熊本県中小企業診断士協会として採択されました。本事業は、企業内診断士の活動機会拡大とスキル向上を目的に、山鹿商工会議所・山鹿市商工会・山鹿市を対象に地域活性化策を提案したものです。企画・実施の中心は村田 久会員が務め、協会正会員の企業内診断士が参画しました。

活動の背景

山鹿市は八千代座、さくら湯、装飾古墳など豊富な歴史・文化資源を有する一方で、人口減少（高齢化率38%）や観光客の「通過型」滞在という課題を抱えています。特に、点在する観光資源を「線」で結び、宿泊を伴う滞在型観光への転換が急務となっていました。

一方、熊本県を訪れる外国人観光客数は増加傾向にある中で、各種データを調査したところ、山鹿市での消費額が最も多い国が台湾ということがわかりました（出典：RESAS）。この機会を捉え、消費額が多く、増加傾向にある台湾人観光客の特性（サイクルツーリズムへの高い関心、健康志向、サステナブルツーリズム

ム重視）に着目し、自転車・サイクリングを活用した新しい観光交流商品の開発を目指しました。

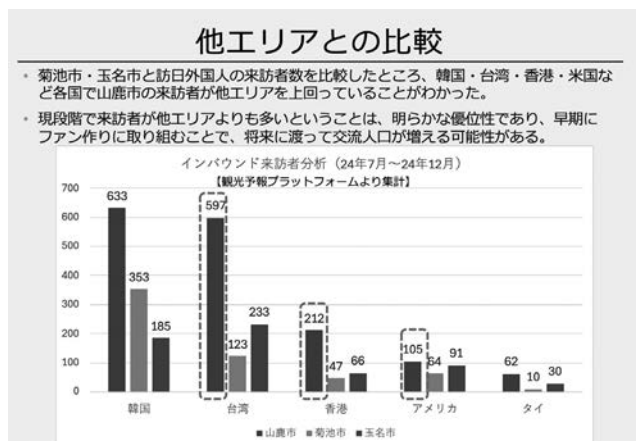
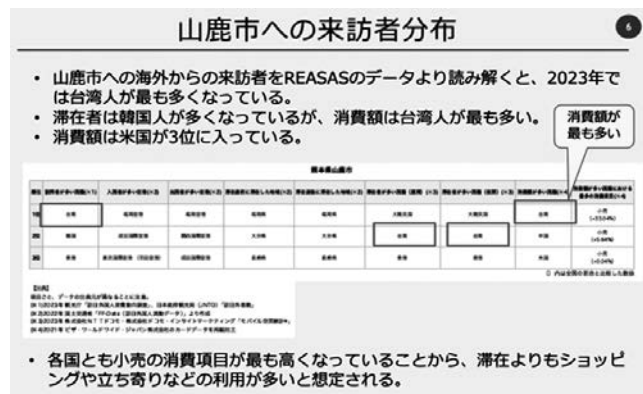


山鹿市の代表的観光地である八千代座。明治時代の芝居小屋として全国的に有名で、台湾人観光客にも人気が高い

7回にわたる検討プロセス

第1回～第3回（6月～8月）：現状分析と課題抽出

事業開始当初は、メンバー全員で山鹿市の現状分析から始めました。SWOT分析を通じて、山鹿市の強み（歴史ある建造物、豊富な温泉、自然豊かな環境、



和栗等の特産品、台湾人来訪者の多さ）と課題（宿泊率の低さ、観光エリアの散在、二次交通の不便さ）を整理しました。

山鹿市の概要と課題（SWOT分析）

| 強み | 弱み |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・明治の芝居小屋八千代座 ・歴史ある建造物、街並み・点在する観光地 ・豊富な温泉施設、竹あかり ・自然豊かな周辺エリア、干し柿 ・米づくりのストーリー ・和栗やフルーツ、日本酒、ワイン等の味覚 ・伝統文化体験ができる施設が多い | <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊率が低く過渡型観光地 ・地域の観光素材が生かされていない ・二次交通等が無く不便 ・観光地が点在しており、それぞれがつながった「線」や「面」での魅力になっていない |
| 機会 | 脅威 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産の認定 ・山鹿灯籠祭りの再開 ・台湾をはじめとした訪日外国人の拡大 ・宮古島との友好都市協定 ・ふるさと納税の取扱い拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ・他の観光地と比較して魅力が伝わっておらず目的地にならない ・近隣の市町村にお客様が取られる ・過渡型の観光地 ・観光関連産業の従事者不足と後継者不在による弱体化 |

第4回～第5回（10月～11月）：具体的コース設計

実際に山鹿市内をサイクリングで回り、現地調査を実施。さくら湯観光案内所での電動自転車レンタルを利用し、ゆうかサイクリングロードや装飾古墳館への実走を行いました。

さらに全員がモデルコースを作成し、具体的なコー

ス設定を検討するとともに、熊本県内の他サイクリングコースとの比較によるポジショニングマップの作成などを行いました。

加えて、集客のための情報発信手段について、複数の案を出して検討を進めました。

第6回（12月）：専門家との連携

台湾・インバウンド観光の専門知識を有する株式会社スパークリングル（山鹿市）との協議を実施。台湾人観光客の行動特性や効果的な情報発信手法について専門的な助言を得ることができました。

第7回（2月）：最終提案の策定

これまでの検討結果をもとに、訪日台湾人向けサイクリングのコンセプトを「アートな町並みと温泉&スイーツサイクリング」として、山鹿市への最終提案を行いました。

提案の概要

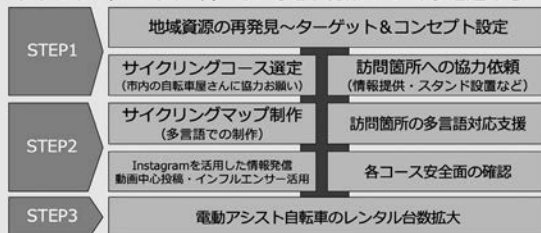
- ・山鹿市中心部～周辺温泉地を結ぶモデルコース4コース設定。クイズスタンプラリー企画なども。
- ・特産品（和栗スイーツ、地酒、干し柿）や伝統工芸

サイクリングコース試走



展開イメージ

- ・歴史と豊かな食と自然に恵まれた魅力あふれる街、山鹿市をサイクリング（モビリティ）でつなぎ、賑わいづくりを進める

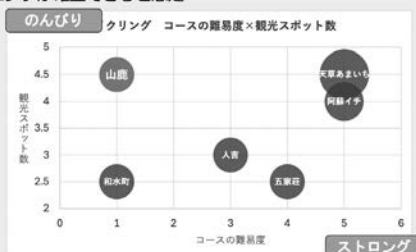


・アートな町並みと温泉&スイーツサイクリング

将来的には「多言語ガイド付きサイクリングツアー」の設定により、台湾やアジア圏の方のみならず、欧米からの訪問客も獲得し、地域での消費準備の向上を図る

熊本県におけるポジショニング案

- ・熊本県内の主要サイクリングコースを分類すると、阿蘇や天草などの本格的なサイクリングコース設定がある一方、マップの整備だけが行われており、観光スポットが魅力的に紹介されていないエリアもある。
- ・阿蘇や天草など「自然を満喫するコース」とは異なり、気軽に参加でき、観光スポットを回ることを中心としたコンセプト設定により、他エリアとは違ったポジショニングが確立できると想定



体験を組み合わせたルート。

- 多言語対応のマップやSNS発信プラン、インフルエンサー活用案。

可能性を秘めています。今後も当研究会では、企業内診断士のプロボノ活動を通じて地域課題解決に貢献してまいります。

(報告者：村田 久 会員)

成果と評価

2025年2月26日に、山鹿商工会議所・山鹿市商工会・山鹿市へ最終提案を行いました。

提案内容は、訪日外国人、とくに台湾市場を意識したサイクリングコース設定や情報発信方法、地域資源との組み合わせ方など、具体的な事例を盛り込みました。

各関係団体からは、観光資源の回遊性向上や地域内消費の促進といった観点において、関心をもって受け止めていただきました。特に、既に計画中の施策との親和性が見られ、今後の検討や議論の際に参考となるとの意見もありました。今回の提案は、すぐに事業化されるものではないものの、今後の観光施策やインバウンド対応を検討する際の参考資料として活用いただける可能性がございます。

参加診断士の感想

- 「異なる視点の大切さを実感」

「観光分野は初めてでしたが、他のメンバーの発想や自治体とのやり取りを通して、自分にはない視点を多く学べました。」

- 「実行可能性と継続性の重要性」

「自治体の方々が何より重視していたのは、提案の実行可能性と継続性でした。アイデアが地域に根付くためには仕組みづくりが不可欠だと痛感しました。」

- 「オンラインでも多様な意見を吸収」

「オンライン会議を活用することで、仕事の合間でも議論が深まり、多様な意見を反映できました。」

- 「地域資源の新たな魅力を再発見」

「何度も訪れた山鹿市でしたが、現地調査で初めて知る魅力や物語があり、それをどう観光客に伝えるかを考えるのは刺激的でした。」

今後の展望

今回の取り組みは、山鹿市だけでなく他地域にも応用可能であることが確認できました。サイクルツーリズムは、公共交通の補完手段として地方観光の新たな



一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会 「中小企業診断士の日」特別講演会開催

（一社）熊本県中小企業診断士協会の「中小企業診断士の日」が2024年11月8日（金）に、34名の参加でくまもと県民交流館パレアにて開催された。

特別講演会は講師として東海大学熊本キャンパス長で有限会社木之内農園代表取締役会長の木之内 均氏をお招きし、「日本の農業の現状と未来」～地域産業との共存共栄を目指して～として約1時間の講演をおこなっていただいた。



一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会 総会開催 《2024年度報告、2025年度事業計画の承認など》

（一社）熊本県中小企業診断士協会の2025年度の定時総会が5月17日（土）に、出席会員（オンライン含む）及び委任状、合計79名の定足数の過半数をもってアークホテル熊本で開催された。

県診断士協会2024年度の事業報告、同収支報と2025年度事業計画（案）、同収支予算（案）について検討を行い、満場一致で承認された。

総会終了後、懇親会が催され、参加者はくつろいだ雰囲気の中で懇親を深めた。



2025年度 中小企業診断士理論政策更新研修会を実施

中小企業診断士の登録要件の1つ「新たな知識の補充に関する要件」の理論政策研修が、(一社)熊本県中小企業診断士協会の主催にて、8月30日(土)、総員134名が出席して熊本城ホールで行われた。

研修会は、初めに熊本県商工労働部商工政策課政策担当の黒木 拓理氏から、「最新の中小企業支援施策」と題し、熊本県の経済情勢、商工労働部の方針と施策についてご説明いただき、半導体関連産業等のさらなる集積と県内地域など全件への波及効果の拡大についてTSMCインパクトやくまもとサイエンスパーク等の施策を含めた内容や、人手不足や物価高騰等の影響を受けた県内事業者への支援と持続可能な地域経済の創造についての施策、創造的復興への集大成などの施策について解説が行われた。

後半は中小企業の海外展開支援」と題して、株式会社フンドーダイ代表取締役の山村 脩氏から地域企業との連携による海外展開の取組について、公益財団法人くまもと産業支援財団企業支援部の那須 雄介氏から財団の取組と海外展開支援を食とビジネスマッチン

グの観点からご説明いただいた。

合計4時間にわたる大変有意義な理論政策更新研修であった。



研究会活動報告

【中小企業支援施策研究会】

代表：安田 護

中小企業支援施策（補助金や各種制度等）を学ぶのと、中小企業診断士の相互交流の場として、2020年9月に発足しました。

2025年8月現在では18名の診断士が所属しております。

＜主な活動＞

- ・ 月1回の定例の勉強会。主に補助金、経営改善計画、各種専門分野を皆で確認しています。
- ・ 各種セミナーの企画や運営なども実施。
- ・ 診断士取得したばかりの方は、先輩診断士に同行なども実施
- ・ 診断士受験生の交流会や勉強会も実施しています。

以下は、診断士2次試験勉強会で今年度合格した方の投稿です。

＜2次試験合格者 城下陽介 様＞



6年越しの挑戦で、3回目の2次試験に合格しました。独学では正解が公表されない試験に苦戦し、2度不合格を経験。転機は現役診断士の方々による勉強会への参加でした。多角的な解説が合格の鍵となり、技術的な指導以上に温かい励ましの言葉が大きな支えとなりました。

今後は診断士として見識を深め、地元熊本県の中小企業と共に、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【パートナー型コンサルタント研究会】

パートナー型コンサルタント研究会は、診断士としての知識やスキルに加え、自身のあり方を整え、コーチングや心理学、行動経済学などの知見を習得し、中小企業へのさらなる価値貢献を果たすことを目的として2023年10月に発足しました（会員12名、2025年8月現在）。安心安全ポジティブな場のもと、実践を中心とした以下の内容を中心に毎月1回の活動を行っています。

- ・各分野の専門家による講義およびグループワーク（外部との連携あり）
- ・金融機関等との連携による中小企業の直接支援（事業計画策定、各種助言や診断等）
- ・経営者向けセミナーの企画運営
- ・コーチングや心理学、行動経済学、各種コミュニケーションスキルの研究と実践
- ・会員自身の経営理念（ビジョン、ミッション、バリュー）策定、ビジョン寄宿

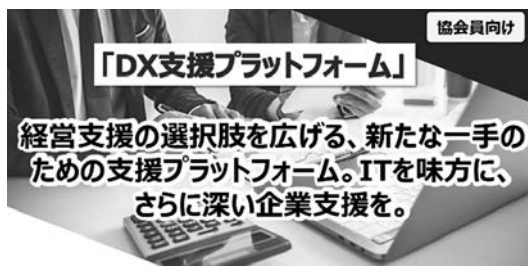


【IT・DX 支援研究会】

IT・DX 支援研究会は、中小企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進を目的として、2024年6月に設立された10名の会員による団体です。中小企業が抱える経営課題に対し、IT や DX の活用によって売上向上・生産性向上を支援することを目指し、実践的な取り組みを行っています。

活動の中心は、毎月1回開催される勉強会です。この勉強会では、事業者役に役立つ IT ツールや最新技術、支援手法について、外部講師や会員による講義を通じて知識を深めています。これまでに取り上げたテーマには、「顧客管理システム」「生成 AI の活用」「IoT」「POS レジの導入」「スマート農業」などがあり、中小企業への支援として役立てる内容を取り上げています。

また、導入効果の高い IT ツールの発掘と実践、効果のモニタリングを行いながら、診断士による支援スキームの構築にも取り組んでいます。単なる知識習得にとどまらず、実際の事業者支援に活かすことを重視し、現場での成果につながる支援体制の整備を進めています。



「DX支援プラットフォーム」とは？

熊本県中小企業診断士協会では、会員の皆さまが訪問先企業を支援する際、企業ごとの課題に沿ったIT化やDXの提案をサポートする「DX支援プラットフォーム」を開始いたします。経営課題の把握からIT・DXによる解決策の検討、導入・運用まで、会員の皆様の企業支援を力強く支える取り組みです。



新入会員紹介

① 現職（最終職場） ② 趣味・特技等 ③ 一言メッセージ



松崎 健一(まつざき けんいち)

- ① 商工中金熊本支店
- ② フットサル
- ③ 2013年に診断士登録。2024年に商工中金を退職し、専門スタッフとして継続雇用、熊本支店に在籍。

お取引先を40先ほど担当し、経営改善等のフォローを行っています。



塚本 計 (つかもと けい)

- ① 製造業
- ② ウォーキング、バーベキュー
- ③ 大型製品を製作する会社で、プロジェクト管理、生産管理、収益管理などを経験してきました。

現在は、生産技術（主に溶接技術）を担当しています。どうぞ宜しくお願い致します。



片野 俊行(かたの としゆき)

- ① 株式会社STUDYTECH
- ② 筋トレ
- ③ 社会人教育やコンサルティング会社を経営しておりましたが、事業承継を機に熊本へ移住を進めています。

ます。

ご縁のある中小企業を支援しながら、熊本で新たなビジネスを創出したいと考えています。

皆様とのご縁を大切にし、協会で様々なことを学んでいきたいと思っております。

どうぞよろしくお願い致します。



上田 琢磨(かみだ たくま)

- ① 熊本県商工会連合会
- ② バスケットボール
- ③ 金融機関に16年勤務し、現職で7年目となります。現在は事業承継支援を主とした業務を担当しています。

います。宜しくお願いいたします。



津之浦 奨大(つのうら しょうた)

- ① つのうら中小企業診断士事務所（企業内診断士）
- ② キャンプ、登山、バイク
- ③ 経営者の良き相談相手として、共に考え、悩み、成長できるパートナーを目指します。どうぞよろしくお願い致します。

す。



◆ ◆ ◆ 協会活動実績 ◆ ◆ ◆

| 月 日 | 事業名・テーマ・参加者 |
|----------------|--|
| R 6. 9. 8 | 第3回 理事会 |
| R 6. 11. 8 | 診断士の日 「日本の農業の現状と未来」講師 木之内 均氏 ～ 地域産業との共存共栄を目指して ～ 参加者 34名 |
| R 6. 10. 11 | 九州沖縄ブロック会議 福岡県協会主催へ参加 |
| R 6. 12. 7 | 第4回 理事会 |
| R 6. 12. 7 | 研修会 36名 忘年懇親会 36名 |
| R 7. 1. 13 | 第5回 理事会 |
| R 7. 1. 23 | 中堅社員スキルアップ研修 マネジメントスキル 1名 |
| R 7. 1. 28 | 令和6年度補助金予算 補助金勉強会 インキュベータ会議室で開催 経営指導員、インキュベータ入居者、研究会会員10名 講師 西谷洋二会員 |
| R 7. 2. 14 | 「大規模災害被災県協会意見交換会」石川県にて開催 井上会長ご出席 |
| R 7. 2. 26 | 企業内診断士におけるプロボノ活動の支援に向けた実証実験事業 山鹿商工会議所・山鹿市商工会・山鹿市 参加メンバー7名 |
| R 7. 3. 9 | 第6回 理事会 |
| R 7. 4. 9 | 「小規模事業者持続化補助金丸わかりセミナー」熊本商工会議所 講師 西谷洋二会員 参加者35社 37名 |
| R 7. 4. 11 | 持続化補助金丸わかりセミナー 主催：玉名商工会議所・一般社団法人higocolor 会場：コワーキングスペースタカラセ 講師：安田護会員 参加者12名 |
| R 7. 4. 12 | 診断士試験受験生交流会 11名 |
| R 7. 4. 2・3・4 | 第47回 新入社員研修講座 第1コース 23社 68名 |
| R 7. 4. 8・9・10 | 第47回 新入社員研修講座 第2コース 13社 37名 |
| R 7. 4. 23 | 持続化補助金丸分りセミナー 荒尾商工会議所 講師：西谷洋二会員 参加者35社35名 |
| R 7. 4. 17 | 中堅社員スキルアップ研修（営業スキル）中止 |
| R 7. 4. 23 | 持続化補助金丸分りセミナー 山鹿商工会議所 講師：村田久会員 参加者10名 |
| R 7. 5. 17 | 「受験者向け」2次試験問題の体験会&相談会 対応：水野節会員・朝長久典会員 受験生5名 2次合格者1名 |
| R 7. 5. 17 | 令和7年度定時総会 総会出席者44名 委任状35名 合計79名 |
| R 7. 6. 15 | 第1回 理事会 |
| R 7. 6. 25 | ものづくり補助金セミナー 熊本商工会議所 講師：西谷洋二会員 参加者6社 6名 |
| R 7. 7. 10 | 中堅社員スキルアップ研修（問題解決スキル）参加者1名 |
| R 7. 7. 16・17 | 経営改善計画作成研修会 講師：井上照教会長 7/16 2名 7/17 8名 |
| R 7. 7. 20 | 第2回 理事会 |
| R 7. 8. 30 | 令和7年度 中小企業診断士理論政策更新研修会 受講者134名 |

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会会員名簿

令和7年8月31日現在

| | 氏 名 | 連 絡 先 | 連絡先電話番号 | E-Mail |
|----|---------|--|-------------------------------|--------------------------------|
| 1 | 荒 木 陽一郎 | 株式会社アーバントラスト http://urban-trust.biz | 096-284-1335 090-4519-1551 | araki@urban-trust.biz |
| 2 | 井 上 照 教 | 井上中小企業診断士事務所 | 090-6776-3607 | ino101@bronze.ocn.ne.jp |
| 4 | 井 上 愛 美 | 株式会社桜小路 | | info@sakurakouji.com |
| 5 | 岩 崎 雄 司 | かわしりコンサルティングオフィス http://kco-consult.jimdo.com | 090-1162-6493 | y.iwasaki.kco@gmail.com |
| 6 | 植 田 和 典 | 株式会社 エンパサイズ https://empathize.jp/ | 080-5066-3390 | kazunori.ueda@empathize.jp |
| 7 | 有 働 雄 一 | ファームサポートU d o | 090-4982-1084 | y.udo1955@gmail.com |
| 8 | 江 島 康 | 江島中小企業診断士事務所 | 090-4674-4224 | ejiyasu.mame3@gmail.com |
| 9 | 大 澤 眞 介 | 株式会社 OWLS BROS. http://www.owls-bros.co.jp | 0964-37-0167 | ohsawa@owls-bros.co.jp |
| 10 | 大 村 美 枝 | 熊本中央信用金庫 | | |
| 11 | 緒 方 晋 也 | 緒方経営相談所 | | ogata.management@gmail.com |
| 12 | 甲 斐 伸治郎 | 甲斐中小企業診断士事務所 | 090-4586-7832 | skaiblue.kajimu@gmail.com |
| 13 | 片 野 俊 行 | 株式会社STUDYTECH https://www.studytech.co.jp/kumamoto/ | 070-8477-9811 | katano@studytech.co.jp |
| 14 | 片 平 希 望 | 経営構造解析 | | n-katahira@safm.jp |
| 15 | 桂 爽 淳 | | 090-3194-0550 | integrity@choritsukeiei.com |
| 16 | 鹿子木 康 | 中小企業診断士鹿子木事務所 | 096-232-9070 | kanakoghi@nifty.com |
| 17 | 川 田 恭 平 | タカラスタンダード | 080-5281-1921 | kyoheikwt@gmail.com |
| 18 | 木 下 徹 也 | K-マネジメントバランス | | kmgt.balance@gmail.com |
| 20 | 吉良山 健 三 | 合志工業団地協同組合 | 096-248-7700 | |
| 21 | 桐 原 光 洋 | 中小企業診断士事務所 ナレッジケース | 090-2711-9941 | kirihara@knowledgecase.com |
| 22 | 桐 山 馨 | 合同会社 桐山経営研究所 | 090-9591-5553 | kk11kmj@sky.plala.or.jp |
| 23 | 隈 田 直 宏 | 肥後商事 株式会社 | 090-8297-2011 | zhihongweitian@gmail.com |
| 24 | 黒 瀬 賢 司 | 企業内診断士 | 096-201-4073 | kkm.kuro@gmail.com |
| 26 | 桑 山 和 大 | 熊本信用金庫 | | |
| 28 | 小 島 義 博 | サスティナ共創研究所 | 096-365-4986 | sustaink@guitar.ocn.ne.jp |
| 30 | 坂 口 義 一 | | 090-8764-4941 | giichi-13@jcom.zaq.ne.jp |
| 31 | 坂 田 祐 輝 | トウシンク | 090-3410-3172 | tothinkbusi@gmail.com |
| 32 | 坂 本 純 夫 | 坂本労務経営事務所 | 096-273-0556 090-5292-0665 | d.ash.sakamoto@sky.plala.or.jp |
| 33 | 坂 本 博 行 | 坂本中小企業診断士事務所 | 080-1757-2236 | sakamt@sat.bbiq.jp |
| 34 | 佐々木 浩 二 | 佐々木中小企業診断士事務所 | 090-9478-2660 | kouzi.sasa@gmail.com |
| 35 | 下 川 峰 郎 | 下川経営コンサルティング事務所 | 090-1468-5432 | shimokawa@biz.nifty.com |
| 36 | 菅 原 孝 二 | 有限会社 ビジネス・アシスト | 096-351-7489 | ks-01@vesta.ocn.ne.jp |

| | 氏 名 | 連 絡 先 | 連絡先電話番号 | E-Mail |
|----|---------|---|-------------------------------|--|
| 37 | 杉 谷 憲 一 | すぎたに中小企業診断士事務所 | 090-7113-0485 | sugitanik@gmail.com |
| 38 | 鈴 来 敬 一 | ビリティ・クリエイト | | |
| 39 | 芹 口 博 光 | KanTac Consulting合同会社 https://kan-tac.com/ | 080-5201-1632 | info@kan-tac.com |
| 41 | 高 野 晋 一 | 経営科学研究所 | 090-2538-6645 | scene401@gmail.com |
| 42 | 高 松 博 志 | 高松ビジネス・デザイン・ソリューションズ | 050-5052-1466 | tbds1649@gmail.com |
| 43 | 武 田 明 子 | 武田中小企業診断士・行政書士事務所 | 0965-34-3717 | akiko@takeda-keiei.com |
| 44 | 田 中 輝 明 | 田中中小企業診断士事務所 | 090-3798-4418 | sper8ny9@royal.ocn.ne.jp |
| 45 | 塚 本 計 | 大型構造物製造メーカー | 090-9482-0000 | tsukamoto.ipod@gmail.com |
| 46 | 辻 健 吾 | 熊本県農業協同組合中央会 | 096-328-1000 | wrfwx090@ybb.ne.jp |
| 47 | 堤 裕 倫 | 熊本第一信用金庫 http://daiichishinkin.co.jp | 096-355-6111 | |
| 48 | 津之浦 奨 大 | つのうら中小企業診断士事務所 https://tsunoshindan.shop/ | 080-5271-0190 | shota.tsunoura@gmail.com |
| 49 | 津 曲 明 子 | ふくろうコンサルタント事務所 | | aki-tsuma@kfd.biglobe.ne.jp |
| 50 | 鶴 田 誠 一 | 株式会社椿経営支援センター https://tubatax.jp | 096-364-0660 080-7989-9299 | s-tsuruda@tubatax.jp |
| 51 | 富 安 航 生 | 富安中小企業診断士事務所 | 090-1657-8898 | tomiyasu-k@outlook.com |
| 52 | 朝 長 久 典 | くまもと大学連携インキュベータ | 096-364-5115 | |
| 53 | 中木戸 和 人 | シンカサポート | 080-6441-3405 | nakakido.shinka@gmail.com |
| 55 | 永 野 栄 一 | 肥後銀行 経営企画部 | 090-2713-8039 | e_tuktuk@yahoo.co.jp |
| 56 | 長 野 英 一 | 長野企業経営支援事務所 | 090-4359-0668 | hidesr11@gmail.com |
| 57 | 中 村 剛 志 | なかむら診断士事務所 | 096-377-5101 | bt.tuyo28@gmail.com |
| 58 | 中 村 将 也 | 株式会社あおいFAS https://aoi-fas.co.jp/ | | s.nakamura@aoi-fas.co.jp |
| 59 | 中 村 靖 生 | 株式会社 F・i・T総研 | 090-9586-2772 | y-nakamura@fitsoken.com |
| 60 | 奈 須 悦 雄 | ナスドリームズ | 090-7982-1958 | en.etsuo@jcom.zaq.ne.jp |
| 61 | 西 江 力 | 株式会社 ストアブレインコンサルティング | 096-353-0122 | mshp2483@icloud.com |
| 62 | 西 川 晃 司 | 西川中小企業診断士事務所 | 080-3951-8350 | kouji19870421@gmail.com |
| 63 | 西 田 吉 博 | にしだ中小企業診断士事務所 | 090-7264-3024 | ynishida@tra.bbiq.jp 〒836-0015 福岡県大牟田市天神町3-11 |
| 64 | 西 原 耕 司 | あおいビジネスコンサルティングオフィス | 087-802-7551 | koji.nishihara@office-aoi.com |
| 65 | 西 谷 洋 二 | 西谷中小企業診断士事務所 | 090-3416-4566 | yoji.nishitani470@gmail.com |
| 66 | 西 山 明 | 熊本第一信用金庫 | 090-4998-6533 | a.k-nishiyama0805@nifty.com |
| 67 | 根 岸 倫太郎 | 合同会社 ルーツ経営診断事務所 | 096-371-0079 090-7382-1831 | negishi@roots-keiei.jp |
| 68 | 野 口 敏 史 | 野口法律事務所 | | |
| 69 | 橋 本 雅 哉 | 橋本中小企業診断士事務所 | 096-382-2807 | ma.chan5731@gmail.com |
| 70 | 原 川 修 一 | シーラスコンサルティングO f f i c e やめない社員研究所 | 096-279-4384 | harakawa3675@kki.biglobe.ne.jp |
| 72 | 東 原 啓 介 | 東原浩一郎税理士事務所 | 0964-23-3888 | ksk.ut.sg.hs@gmail.com |

| | 氏 名 | 連 絡 先 | 連絡先電話番号 | E-Mail |
|-----|---------|---|-------------------------------|---|
| 73 | 福 冨 隆 彦 | 福冨経営労務事務所 株式会社Bis総研 http://www.j-fkr.com | 096-249-2040 | biz@j-fkr.com |
| 75 | 藤 井 敏 彦 | 藤井中小企業診断士事務所 | 090-8087-9931 | tfujii.rmc@gmail.com |
| 76 | 古 田 哲 朗 | ふるた法律事務所 http://www.law-furuta.jp | 096-285-7330 | |
| 77 | 堀 義 親 | 堀中小企業診断士事務所 | 096-357-4570 | ran.holly2020@gmail.com |
| 78 | 本 郷 誠 | 本郷経営研究所 | 096-365-3573 | ANC59038@nifty.com |
| 79 | 前之園 博 一 | 前之園行政書士事務所 http://h-maenosono.com | 096-273-9818 080-5213-8104 | info@h-maenosono.cpom |
| 80 | 俣 野 泰 司 | スブルーツコンサルティング https://sprtc.jp | 093-871-2111 | matano@sprtc.jp |
| 81 | 松 井 忠 | | | |
| 82 | 松 崎 健 一 | 株式会社商工組合中央金庫 熊本支店 | 080-5276-3971 | freedomken03171.a@gmail.com |
| 83 | 松 本 一 喜 | 株式会社 松本経営事務所 | 096-379-7161 | kumamoto@matujimu.com |
| 84 | 松 本 和 久 | 熊本中央信用金庫 | | |
| 85 | 松 本 將 司 | 松本中小企業診断士事務所 | 080-1741-6749 | smatumoto@ksn.biglobe.ne.jp |
| 86 | 松 山 欣 哉 | K&T経営コンサルティングオフィス | 080-6532-5529 | k8matsu@cilas.net |
| 89 | 宮 田 昌 尚 | 宮田経営サポートオフィス | 090-1114-8170 | m8170miyata@gmail.com |
| 90 | 宮 本 美 紀 | 弁理士法人太陽国際特許事務所 https://www.taiyo-nk.co.jp/attorney/cat1/31252418.html | 070-5020-5421 | m-miyamt@taiyo-nk.co.jp |
| 91 | 武 藤 敏 直 | あさぎり町経営コンサルティング合同会社 | 080-5758-0610 | asagirillc@gmail.com |
| 92 | 村 上 強 | 村上経営研究所 | 096-200-3690 | tsuyopon0416@yahoo.co.jp |
| 93 | 村 田 久 | 村田久中小企業診断士事務所 | 080-3359-2907 | muraqmuraq@gmail.com |
| 94 | 村 橋 誠 一 | 熊本経営研究所 | 096-382-4385 | murahashi@spice.ocn.ne.jp |
| 95 | 安 田 護 | やすだ中小企業診断士事務所 | | mamotion@hotmail.co.jp https://yasuda-consultant.com |
| 96 | 山 崎 正 盛 | 企業内診断士 | | |
| 97 | 山 下 政 計 | やまと Go Consulting合同会社 | | masakazu-y@yamato-consul.biz |
| 98 | 山 下 康 明 | 山下経営研究所 | 096-322-2079 | yamashitakeiei8@gmail.com |
| 99 | 山 田 香 織 | 株式会社 経営支援くまもと | 090-7155-5986 | caoli.kinaga@gmail.com |
| 100 | 横 山 耕 二 | オフィス チェイカス http://visnet.ne.jp/ep/chieikasu/ | 096-345-5814 | CYL04676@nifty.com |
| 101 | 吉 本 千 剛 | 吉本中小企業診断士事務所 | | ma.kazutaka.yoshimoto@gmil.com |
| 102 | 米 満 慎 吾 | 熊本県信用保証協会 | 096-375-2000 | |
| 103 | 米 光 聖 | 米光経営研究所 | 096-344-9274 | ytoru924@yahoo.co.jp |
| 104 | 渡 辺 紳一郎 | 渡辺経営研究所 | 096-294-1735 | zul01442@nifty.com |
| 105 | 渡 辺 裕 介 | 渡辺綜合法律事務所 http://law-w.com/ | 096-223-5523 | |
| 106 | 渡 邊 剛 | アース・パレット法律事務所 | 096-345-7161 | |
| 107 | 渡 辺 資 文 | アウル・マネジメント・オフィス | 090-7464-6626 | kyomachilab@gmail.com |

※この会員名簿につきましては、「会員名簿の掲載承諾および内容の確認」で同意を頂いた情報だけを記載しております。
 なお、会員Noが表示されていない場合は掲載同意を頂いていないので掲載していません。
 会員名簿の掲載承諾後および内容の確認後に内容変更や記載内容の変更がございましたら事務局までご連絡ください。



わたしたち
中小企業診断士は、
チャレンジする
中小企業をサポートし、
元気な地域づくりに
貢献します。

消費低迷、価格競争の激化、国際化への対応など急激に変化する経営環境の中で、中小企業の経営課題は、多様化、複雑化しております。

今後、中小企業が勝ち残っていくためには、地域の特性を活かした確かな**経営戦略の策定**を行い、**経営力の強化**を図ることが急務となっております。

熊本県中小企業診断士協会は、**経営コンサルタント**として我が国唯一国家資格である**経済産業大臣登録中小企業診断士**のネットワークを通じて、地元中小企業の課題解決のため、次の3つのサポート分野で様々な経営支援活動を行っております。

1 経営改革&業務改善で売上・収益増をサポート!

2 社員研修&各種セミナーで人財づくりをサポート!

3 公的診断&各種調査研究で地域活性化をサポート!

●お問い合わせ

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会

TEL.096-288-6670 FAX.096-288-6243

URL : <https://shindan-kumamoto.jp/>

E-mail : info@shindan-kumamoto.jp

熊本県熊本市中央区南熊本3-14-3

くまもと大学連携インキュベータ208号室

